

Weekly Bulletin 2023-2024



RI会長
ゴードンR.マッキナリー



世界に希望を生み出そう

静岡東ロータリークラブ

会長/川口尚宜 幹事/宮崎貴久

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
川口尚宜

第3079回例会 令和5年11月2日

《司会》 宮崎 貴久君

《合唱》 君が代 奉仕の理想

《ソングリーダー》 稲森 敦子君

《ゲスト》 学習塾「杉本塾」塾長 杉本 郁男様

《ビジター》

《本日のお祝い》

・お誕生日

10月26日 杉田 至弘君

・結婚記念日

10月26日 竹内 竜也君

10月27日 杉田 至弘君

《会長挨拶要旨》 川口尚宜 会長

前回例会が10/12で3週間ぶりの通常例会となります。この間に、10/14・15で2620地区の地区大会が浜松アクトシティで開催されました。又、先週26日は、移動例会として職場見学会に行ってきました。

まず、地区大会ですが、14日の1日目会議は、会長幹事、会長エレクトが参加し地区大会の決議事項を採択します。その日の晚餐会は、静岡の食材をふんだんに使ったザ・静岡という献立の美味しいイタリアンでした。15日の2日目は、当クラブから12名のメンバーで全体会議、昼の懇親会に参加して来ました。今回の地区大会は、中村皇積ガバナーのこだわりと従来にないやり方の地区大会でした。まず、オープニングはアクトシティ大ホールにおいて浜松修学舎高校吹奏楽部の生演奏による「どうする家康」のテーマ曲が流れる中、2620地区全会長がステージに登壇し、全会長がいるステージ真ん中のせり上がる舞台エレベーターから金の徳川家康の甲冑を来た中村ガバナーが大谷翔平のホームランパフォーマンスでかぶる兜をかぶり登場するというド派手な演出でした。司会進行は中村ガバナー自らが行うというヤクルト古田監督の「代打、俺」状態でした。兜については、各種表彰者が登壇し賞状や記念品を頂くのですが、その後、この兜を一人一人かぶり記念写真を撮りました。これで表彰の時間が倍位かかりました。ただ、従来簡単なお弁当を食べ、午後にかけて会議を行い14:00か15:00～懇親会を行っていたものを懇親会を昼に持ってきてお弁当と懇親会を1回で終わらせる予定になっていたために会議時間が1時間ほど遅れても懇親会スタートが14:00位になっていたので遅いお昼位感じで終了時間自体は従来より早い位だったので、これはこれで良かったのかな？と思いました。何事も失敗しても良いから新しいことに挑戦することが大切と思いました。参加した皆様お疲れさまでした。

次に先週の職場見学会ですが、オクシズにあるガイアフロー静岡蒸留所と足久保にある森のレストラン「鈴桃(りんどう)」さんに22名でお伺いし大変良い職場見学会となりました。まず、雲一つない天気恵まれオクシズという自然豊かなロケーションがさらにきれいに感じました。ガイアフロー中村社長が静岡RCの会員ということもあり、静岡東RCの職場見学会と申し出たら、①見学は当日休みだった、②11:00より早い見学スタートは受けない、③14名以上の団体は受けない、という3つのご法度を全て破り見学を受け入れて頂いたと原口リーダーから聞きました。これがロータリーのバリューというエピソードで

壇し、全会長がいるステージ真ん中のせり上がる舞台エレベーターから金の徳川家康の甲冑を来た中村ガバナーが大谷翔平のホームランパフォーマンスでかぶる兜をかぶり登場するというド派手な演出でした。司会進行は中村ガバナー自らが行うというヤクルト古田監督の「代打、俺」状態でした。兜については、各種表彰者が登壇し賞状や記念品を頂くのですが、その後、この兜を一人一人かぶり記念写真を撮りました。これで表彰の時間が倍位かかりました。ただ、従来簡単なお弁当を食べ、午後にかけて会議を行い14:00か15:00～懇親会を行っていたものを懇親会を昼に持ってきてお弁当と懇親会を1回で終わらせる予定になっていたために会議時間が1時間ほど遅れても懇親会スタートが14:00位になっていたので遅いお昼位の感じで終了時間自体は従来より早い位だったので、これはこれで良かったのかな？と思いました。何事も失敗しても良いから新しいことに挑戦することが大切と思いました。参加した皆様お疲れさまでした。

した。私は、蒸留所の中を見るのが2回目だったのですが、2年前より蒸留器が一つ増えていたのと樽を貯蔵する倉庫1つが2つになり、3つ目を建設中でした。蒸留器も、世界に数個しかない薪による直火蒸留という繊細なウイスキーが出来る希少な蒸留器でした。国産大麦を使ったシングルモルトウイスキーを1本購入しましたが、ヤフオクで2.5倍の価格がついていたので30年飲まずに眺めようと思います。30年後にイチローズモルトのように1億円になっているのが楽しみです。お昼ご飯を食べた「鈴桃」さんは何を食べても美味しい和食でした。しかもお茶農家でもあるとのこと。自家製茶葉で入れた冷茶がめちゃくちゃ美味しかったです。1日2組限定で宿泊もできるとのこと。今度家族で宿泊し夕食、朝食と食べたいと思いました。有意義で楽しく、美味しい例会である職場見学会となりました。原口リーダー、藤田委員長ありがとうございました。

本日は、以上です。

《来賓卓話》



演題 「留置場での人間関係」

所属 学習塾「杉本塾」

役職 塾長

氏名 杉本 郁男 様

出身は伊東市の宇佐美という海辺の町です。

伊東の出身ということもあり、富士川から西にはほとんど来たことがありませんでした。

藤枝に警察学校があるのですが、藤枝がどこにあるのか分からず、親の車で連れてこられ半年間研修を受けたのち、静岡中央署の駅前交番に赴任しました。

その駅前交番に赴任中に結婚し、大晦日に長女が誕生。まだ異動することもないと思っていたところ、磐田警察署への辞令があり、生後三か月の娘と妻と三人で泣きながら磐田に行きました。というのも、妻は函南町の出身で、もともと狩野川から西に行ったことが無かったので、磐田市がどこにある

かも分からなかったのです。高速道路で西に向かうと、焼津、藤枝、この辺りまでは分かるものの、大井川を超えると、名古屋まで何キロという標識がでてきて、菊川、掛川に入るとだんだん寂しくなり、天竜川という標識を見た途端、遠くに来たという感情となったことを覚えています。

これまで、主に地域警察として交番や駐在所に勤務していましたが、三年間半ほど留置所に勤務したことがあります。留置所という場所はドラマチックな所であり、本日はこの留置所での話をいたします。

留置所は、起訴され裁判となり、第一回公判、第二回公判を経て、判決が出ると刑務所に入ります。留置所と刑務所は同じではありません。留置所は警察署施設で刑務所は法務省の管轄です。逮捕されて、まず入るのが留置所であり基本的に相部屋です。一部屋に2、3名が留置されます。広さはおおよそ6畳ほど。畳がビニールシートで覆われており、壁には何もありません。トイレはありますが和式です。

留置所で一番恐れていることは逃走と自殺です。自殺はその気になれば、トレーナーの裾などの長いもので首を絞めることで自殺できてしまいます。したがって、留置所ではタオルは使用不可。ボタンも飲まれると危険です。彼らはとにかく逃げたいので、自傷して病院に行くことを考えます。ドアにわざと指を挟みプレスする者もあり、看守は一瞬も気が抜けません。留置所は警察署の爆弾倉庫と揶揄されることも。何もなければ良いのですが、導火線に火がつくと一気に爆発する様なもので、とても気が張る場所です。

制服を着て拳銃を携帯して交通事故などの現場を走り回っている方が体力的にはきついものの気持ち的には楽。留置所勤務はとにかく精神的に疲れました。

留置所の部屋には組み合わせを良く考えて入れています。例えば喧嘩となるため暴力団の人たちは同じ部屋にしません。覚せい剤、猥褻、窃盗など罪名が異なる人を組み合わせます。メンタルがやられている人は何をするのか分からないので、個室に入れて24時間監視します。それを看守2名もしくは3名で行っています。食事は栄養士がカロリーやアレルギーを考慮して、朝昼晩の三食を出します。病気がちな留置人には粥にするなどしっかり区別して対応しています。

面会に関しては接見禁止というものがああり、例えば共犯関

係がある者はA留置所、B留置所、C留置所と分散して留置するのですが、そこで会えるのは弁護士だけです。友人が会いに来たとしても、その友人が留置人かつらんで共謀する可能性がある場合には、裁判所より接見禁止が出されます。そのような人は、接見禁止のことを認識しているにも関わらず、知らないふりをして会いにきます。接見禁止なので会えないことを伝えると「何故会えないのだ、いい加減しろ」とくたを巻いてきますが、毅然とした態度で対応します。

留置人は普段ジャージを着ています。トレーナーも着ますが、とにかく紐とかゴムは危険なため取り外しています。靴下は中に何を隠されるか分からないのでハイソックスではなく、くるぶしサイズのものです。とにかく自由はありません。

お金があると、お菓子やジュースを購入することは可能ですが、他の留置人に分けることは禁止されています。見つければアウトなのですが、現行犯で見つけないと処分できません。当然ながら、留置する際に説明するのですが、残念ながら彼らは規則を破ります。犯罪者というのは、とにかく人の目を盗んで何かをやる集団ということです。詐欺師は笑顔が素敵で口も上手い。振り込め詐欺の受け子をしていた者に聞いた話ですが、実刑となり懲役に行ってもせいぜい3年から4年位。出所したらどうするか聞くと「またやる」と言っていました。これが彼らの本音です。反省なんてちっともしていません。「今回捕まったのは、あそこでへまをしたから。今度は捕まらない様にする」そういった思考です。

ですので、犯罪被害に遭わない様に十分注意してください。

留置所に三年半勤務しましたが、はっきり言って楽しいところではありません。皆さんは、自分には関係ない話と思っているかもしれません。確かに万引き事件を起こしたり、傷害事件を起こしたりすることはないと思いますが、皆さんでも留置所に入る可能性がある事件が一つあります。道路交通法違反です。歩行者妨害違反って聞いたことがあるでしょうか？ 横断歩道上で人をはねると間違いなく逮捕となります。どのような理由があったとしても逮捕です。

運転をする際は十分注意いただき、横断歩道では必ず徐行。もしそこに人影が見えたら必ず停止してください。

留置所とは縁のない生活を送ってください。

《スマイル報告》

竹内 竜也君（結婚記念日の御礼）

結婚記念日のお花ありがとうございました。先週久しぶりに東京の実家に帰りましたら、いつもはワンちゃんだけのお出迎えなのですが、先週は妻も笑顔で出てきました。ちょっと嬉しかったです。

由利 浩志君（結婚記念日の御礼）

10月18日、結婚記念日のお花ありがとうございました。今年は立派な観葉樹でした。一番喜んで受け取る妻が長期入院中のためスマホ写真で届きました。

稲森 敦子君

30年来の友人である杉本先生の卓話を記念してスマイルします。先生6人の子供さんのダディとして、また新たな夢に向かって頑張ってください。

長島 秀親君

一番下の娘が美容院に勤めて2年半の修行を経て、スタイリストのテストに一発合格したとのLINEが届きました。2年半、朝から晩までよく頑張ったと思います。嬉しいことがありましたのでスマイルします。

西川 福之君

先日、三保で魚が釣れたのでスマイルします。来週の清掃にも参加し、釣り場をキレイにします。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU
10/26	58 (55)	22	33	17
10/12	58 (56)	47	9	4
10/5	58 (56)	44	12	4

(会報作成 鶴見 展哉)